

～みんなと一緒に考えよう！水害への備え～

豊岡河川国道事務所

円山川流域では、地域の防災力向上を目的に防災学習会を平成23年度より継続的に開催しております。今回は豊岡市立豊岡小学校の5年生のオープンスクールの時間を活用し、児童のみなさんが大雨時の行動について考える地域防災学習会を開催しました。大雨の怖さや平成16年台風23号の経験を児童のみなさんに伝え、自ら災害から身を守ることにについて考える企画に約80名の方が参加され、防災への関心の高さがうかがえました。

- 日時:平成29年11月16日(木)10:40～12:15
- 開催場所:豊岡市立豊岡小学校 多目的室
- 参加者:豊岡小学校5年生 約70名 保護者 約10名
- 共催:豊岡河川国道事務所、兵庫県但馬県民局、豊岡市
- 協力:兵庫県防災士会但馬エリア豊岡ブロック
- 内容
 - ・大雨が降ったらどんなことが起こるか考えよう (グループワーク)
 - ・災害実験 (洪水実験、台風発生実験、土石流実験)
 - ・大雨時の行動を考えよう (豊岡市からの情報提供、豊岡消防団からのお話、グループワーク)



実施状況

大雨が降ったらどんなことが起こるか考えよう



大雨が降ったらどんなことが起こるかを書き出し、自分が書いた内容を発表しました。

災害実験



土石流実験

協力:兵庫県防災士会



洪水実験

協力:兵庫県立大学 松原先生



台風発生実験

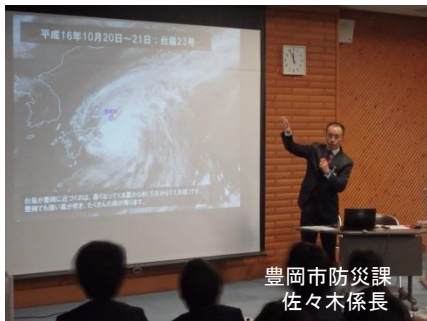
3班に分かれて、3つの災害実験を順番に体験しました。どの実験も子どもたちが身を乗り出しなが観察し、時間になっても実験のブースを離れようとしなないなど、興味津々な様子でした。

大雨時の行動を考えよう



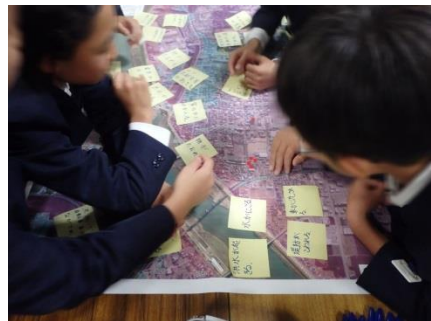
豊岡消防団第2分団長 山下さん

豊岡消防団第2分団長の山下さんからはH16年台風で被災した際の浸水被害状況を写真を交えてお話いただきました。



豊岡市防災課 佐々木係長

豊岡市から出水時に発表する情報を説明いただき、いつ、どのようなところに避難すればいいのかお話いただきました。



グループワークでは自分の家を地図で確認し、大雨時にどこに逃げたらいいのかを地図に記載しました。

【参加した児童のみなさんの感想】

- ・台風をつくる実験がたのしかった。
- ・洪水の写真を見て、こんなことになったら怖いと思った。
- ・水がつくと外が歩けなくなるので、早めに避難することが大事だとわかった。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所調査課
〒668-0025
兵庫県豊岡市幸町10-3
TEL 0796-22-3126(代表)

